

宇宙アサガオについて



安藤真理子議員

**質問** 宇宙飛行士の山崎直子さんが宇宙から持ち帰り、全国に配布された「NAOKO ☆宇宙アサガオ」が土浦市にきた経緯と、このアサガオを活かしたイベントの開催等について伺う。

**市民生活部長** 宇宙アサガオは、この事業を企画した日本宇宙少年団などを通じて、全国の学校や地域に配布されたもので、本市には、つくば宇宙少年団の団長が土浦市に在住していたことから、市に二粒の種が寄贈され栽培したものである。

今後、宇宙への夢や希望を広げつつ、環境教育の実践へとつなげていくことを念頭に、市内の小中学校や幼稚園、保育所などに配布し、次代を担う子どもたちの手で育て続けてもらいたいと考えている。

東海第二原発の再稼働を中止し、廃炉に向けた取り組みと本市の考え方について



井坂正典 議員

**質問** 県内各地で、東海第二原発の廃炉に向けた取り組みが日増しに強くなつてきており、土浦市でも、東海第二原発の再稼働中止と廃炉を求める署名が茨城県に届けられたが、見解を伺う。

**市長** 原子力発電が、資源の少ない我が国において電力の安定供給に貢献してきたことは事実と思つているが、代替エネルギーの転換には時間がかかるものと考えている。現在のように、原子力政策に



宇宙アサガオ

対する信頼が著しく損なわれた状況下にあつて、様々な団体による再稼働中止と廃炉要求の活動など、日増しに動き始めている。脱原発については、今後とも国民や産業界を巻き込んだ原子力政策の在り方やエネルギー政策の転換に對して様々な議論が重ねられると考へており、そうした中で、今後の展望が自ずと開けてくるものと認識している。

**(掲載以外の質問事項)**

- 放射線対策を市民協働型組織をつくり、市民と共に行動することについて
- 環境問題地区懇談会開催の総括について

..... Tsuchiura City Assembly News .....

市議会の模様は、土浦ケーブルテレビで  
議会初日翌週の月曜日から、  
**午後3時～4時まで**  
順次放送予定です。

常任委員会

行政視察

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を因るため、先進都市の優れた行政や施設などを視察し、今後のまちづくりに役立てていきます。

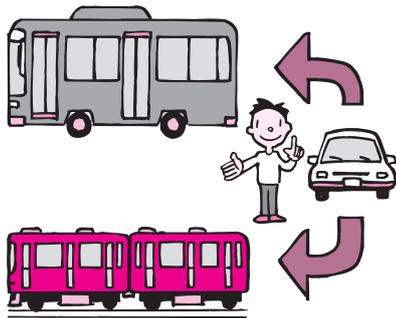
【都市建設委員会】

期日 ◆平成23年10月

5日～7日

場所 ◆愛媛県松山市・新居浜市・香川県高松市

内容 ◆松山市では、まちづくり交通体系づくりについて説明を受けました。この事業は、ひと・車・公共交通の連携を図り、環境負荷の小さい交通体系の確立を目的としており、大変有意義な視察となりました。



新居浜市では、新居浜駅周辺整備事業について視察しました。駅前広場やシンボルロードの整備など、これからのまちづくりの参考となる事業でした。

また、高松市では、環境配慮型都市交通計画事業について説明を受けました。高松市では、コンパクトなまちづくりの一環として過度に自動車に依存しない、人と環境にやさしい交通体系づくりを目指しており、今後、本市の交通体系整備にあたり大変参考となる事例でありました。



【新居浜駅前にて事業概要の説明を受ける都市建設委員会】